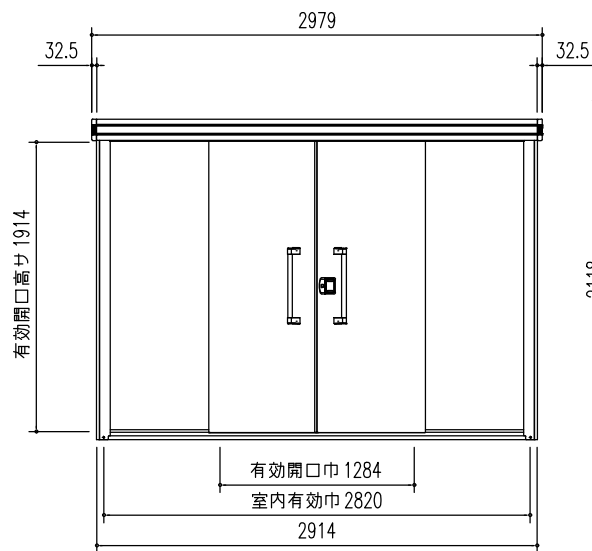
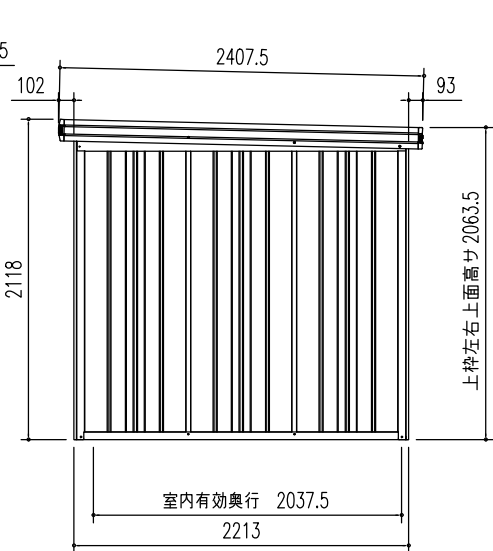
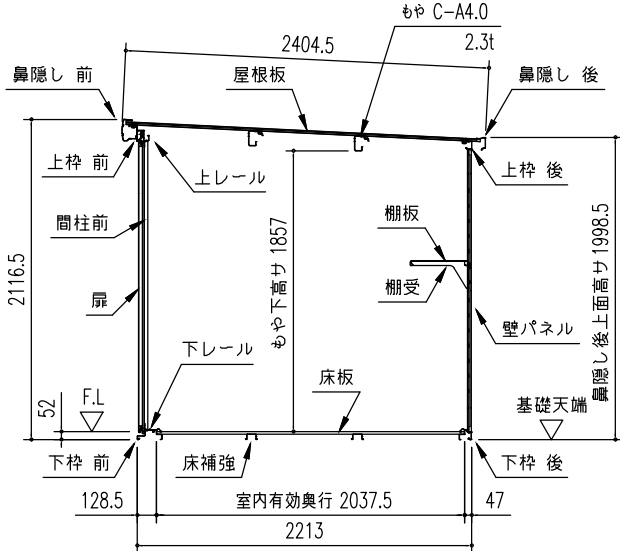




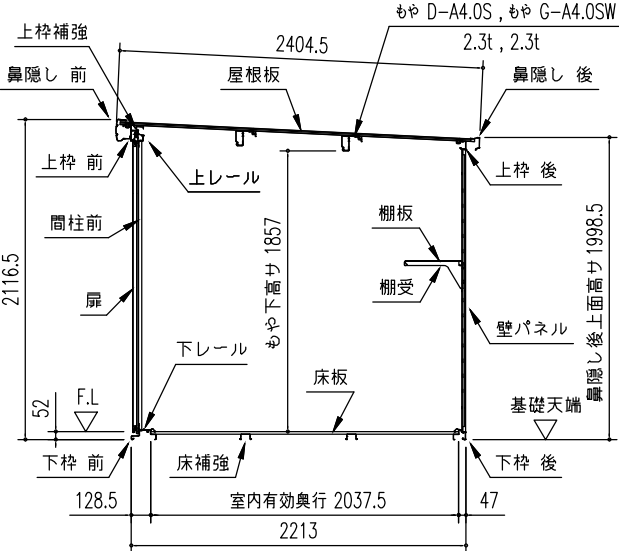
正面立面図 (S = 1/50)



側面立面図 (S = 1/50)



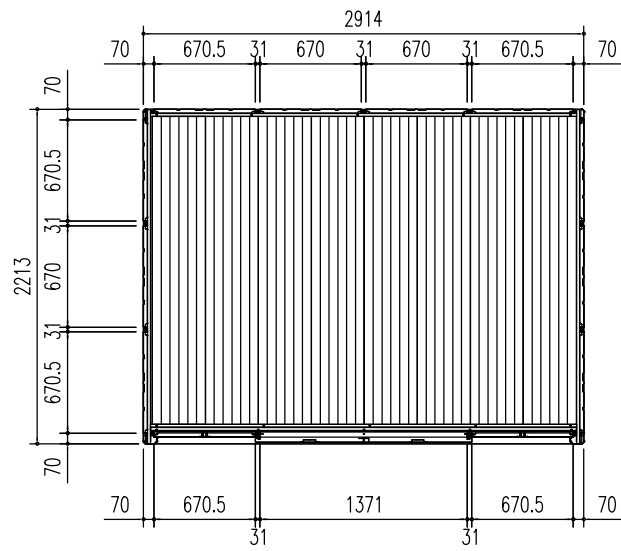
一般型矩計図 (S = 1/50)



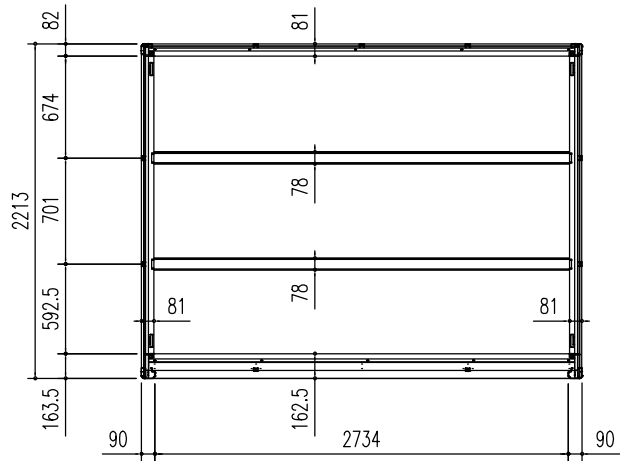
積雪型矩計図 (S = 1/50)

部 材 名	厚さ(㎜)	材 質
屋根板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 補 強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
<一般型>もや C-A4.0	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<積雪型>もや D-A4.0S	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<積雪型>もや G-A4.0SW	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下 枠 前 (側・後)	1.2 (1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前 (側・後)	1.0 (0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 左, 右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (サントカラー)
上 枠 補 強 (積雪型のみ)	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
上レール	1.2	アルミニウム合金押出型材
下レール	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (サントカラー)
鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
袖 壁	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間 柱	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート (L)	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (後塗装仕上り)

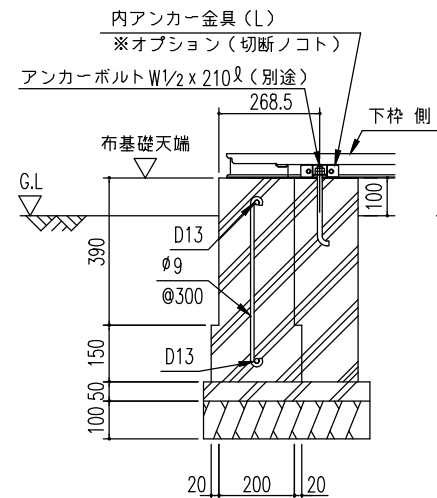
部 材 名	サイズ (巾×高さ)
扉 右 L-A	716 × 1938
扉 左 L-A	716 × 1938
壁パネル L-A	670 × 1870
袖 壁 L-A	670 × 1909



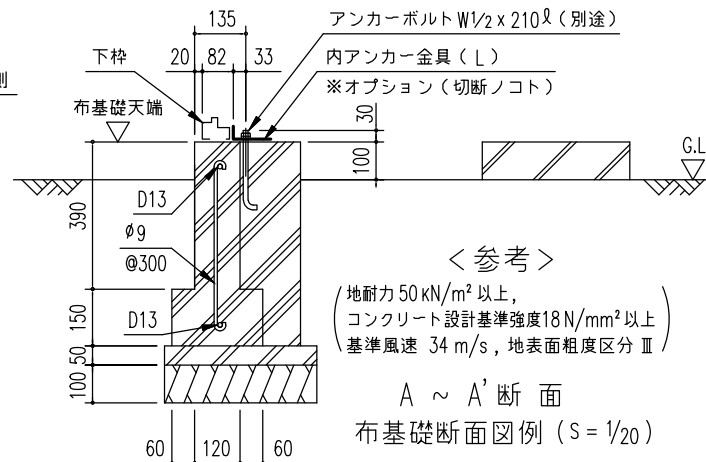
平面図 (S = 1/50)



床 伏 図 (S = 1/50)



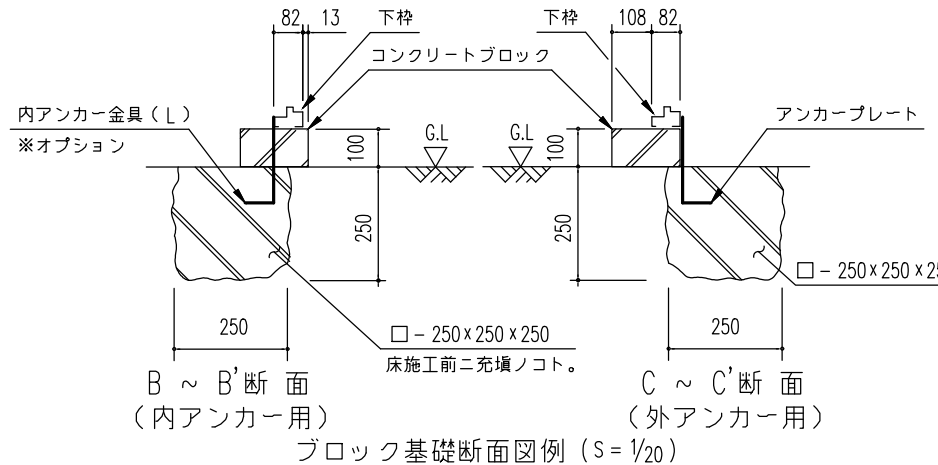
D ~ D' 断面



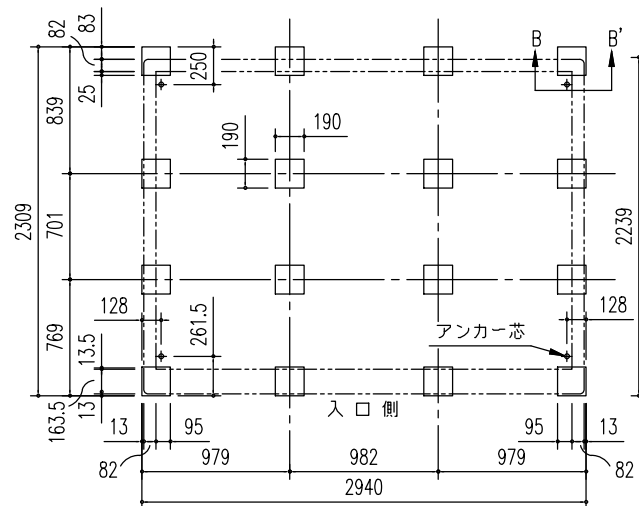
< 参考 >
(地耐力 50 kN/m² 以上,
コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上
基準風速 34 m/s, 地表面粗度区分Ⅲ)

A ~ A' 断面
布基礎断面図例 (S = 1/20)

注1) 地耐力が 50 kN/m² 未満 (30 kN/m² 以上) の場合、底盤幅を 300mm とし、かつ補助筋を入れて下さい。
注2) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

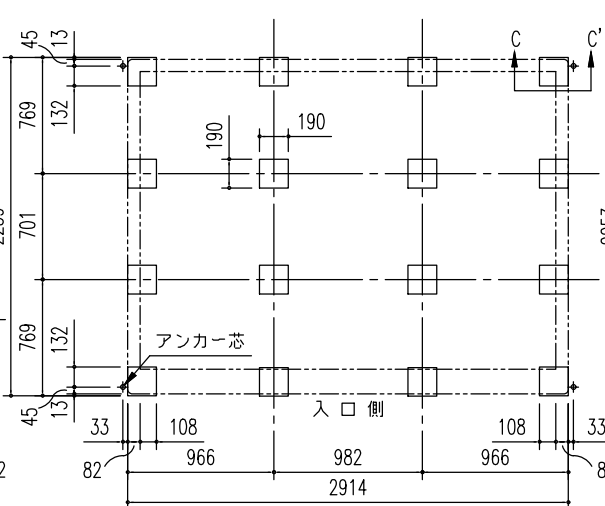


B ~ B' 断面 (内アンカー用)
C ~ C' 断面 (外アンカー用)
ブロック基礎断面図例 (S = 1/20)

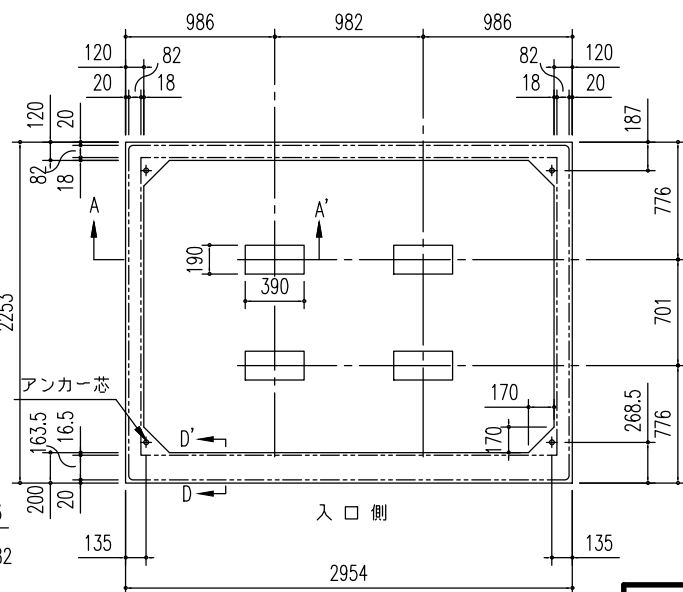


ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(内アンカー用)

※内アンカーセット (オプション)
別途必要



ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(外アンカー用)



布 基 礎 伏 図 (S = 1/50)

※内アンカーセット (オプション)
別途必要

名 称	ヨド物置 エルモ
機種名	LMD(S) - 2922 型

株式会社 ヨドコウ